

三重県経済の動向（2020年7月） No.514

【現在の景気】 厳しい状況となっている（※4～6月の指標より（一部除く））

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、生産調整、投資計画の中断等により生産数量や稼働時間は減少している。雇用は、雇用者数は高い水準にあるものの、求人数がほとんどの業種で大幅に減少し全体として弱い動きとなっている。個人消費は一部で持ち直しの動きがみられる。

<当月のポイント>

- ・生産指数（5月）は、汎用・生産用・業務用機械、輸送機械が前月比・前年比大きく低下。
- ・有効求人数（5月）は前年比減少幅が拡大。所定外労働時間指数（5月）も大きく低下。
- ・百貨店・スーパー(全店・既存店)、家電、ドラッグストア、ホームセンター販売（5月）は前年比増加。乗用車販売（6月）は減少幅が縮小。可処分所得（5月）は9か月連続増加。

【当面の見通し】 厳しい状況ながら徐々に下げ止まりに向かう見通し

社会経済活動の段階的な引き上げと各種政策効果により、厳しい状況ながら徐々に下げ止まりに向かうことが期待される。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気 (総合判断)	厳しい状況となっている	厳しい状況となっている	厳しい状況となっている	→	—
1. 景気動向指数 ／企業の景況感	悪化／下降傾向	悪化／下降傾向	悪化／下降傾向	→	2
2. 生産	減少している	減少している	減少している	→	3
3. 輸出	弱含み	減少している	減少している	→	3
4. 設備投資	減速感がみられる	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている	→	4
5. 企業倒産	横ばい	横ばい	横ばい	→	4
6. 雇用	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている	→	5
7. 賃金	持ち直しの動き	持ち直しの動き	足踏み	↘	6
8. 個人消費	一部持ち直しているものの弱い動き	一部持ち直しているものの弱い動き	一部持ち直しているものの弱い動き	→	6
9. 住宅投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	7
10. 公共投資	弱含み	弱含み	弱含み	→	8

※網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。

※採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

<担当> HRI 株式会社百五総合研究所

コンサルティング事業部 調査グループ 谷ノ上（たにのうえ） TEL 059-228-9105

1. 景気全般

(1) 景気動向指数

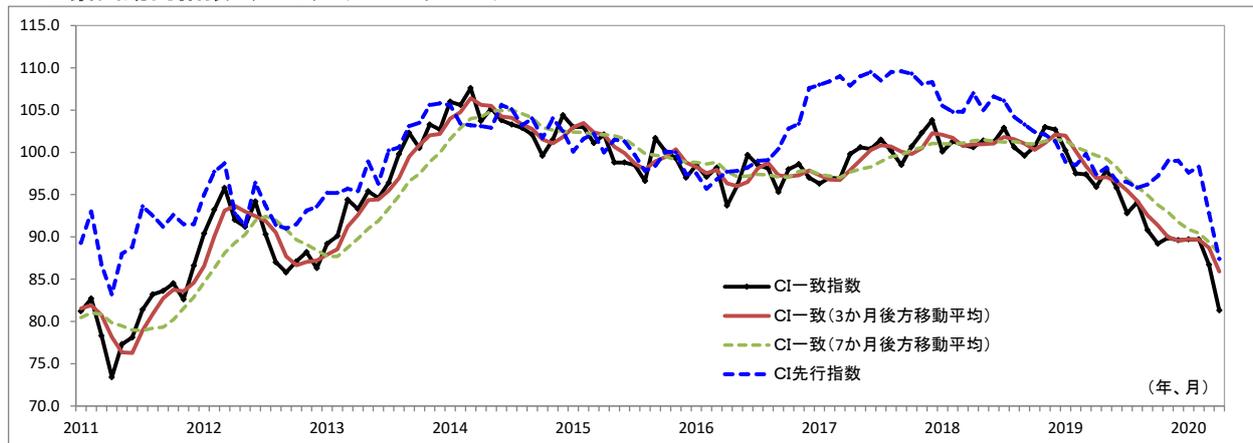
【現状】＜悪化＞

- 4月の景気動向指数（CI）一致指数は、81.3で前月差 Δ 5.4ポイント。3か月後方移動平均（ Δ 2.80ポイント）は3か月連続の下降、7か月後方移動平均（ Δ 1.36ポイント）は16か月連続の下降となり、「悪化」を示している。

【見通し】

- 4月の景気動向指数（CI）先行指数は、87.4で前月差 Δ 5.4ポイント。3か月後方移動平均（ Δ 3.40ポイント）は3か月連続の下降、7か月後方移動平均（ Δ 1.26ポイント）は2か月連続の下降となった。

■景気動向指数（CI）（2015年=100）



※上記の「CIを用いた基調判断」は三重県が内閣府の判断基準に準じて行った判断。

※「3か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。

資料：三重県「三重県景気動向指数（CI）」

(2) 県内企業の景況感

前月より更新なし

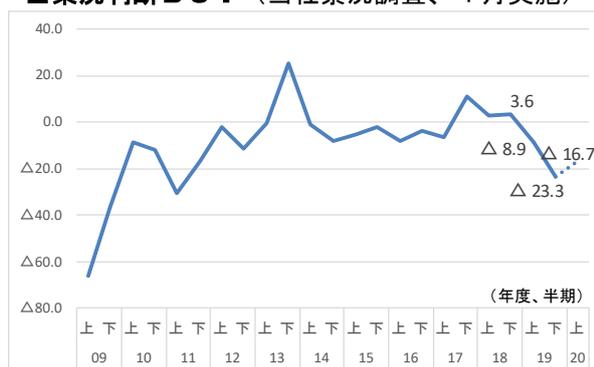
【現状】＜下降傾向＞

- 当社景況調査（半期）では、19年度下期の業況判断BSIは Δ 23.3と、マイナス幅が拡大。
- 法人企業景気予測調査（四半期）では、20年4-6月期の景況判断BSIは Δ 59.3ポイントの「下降」超でマイナス幅が拡大。

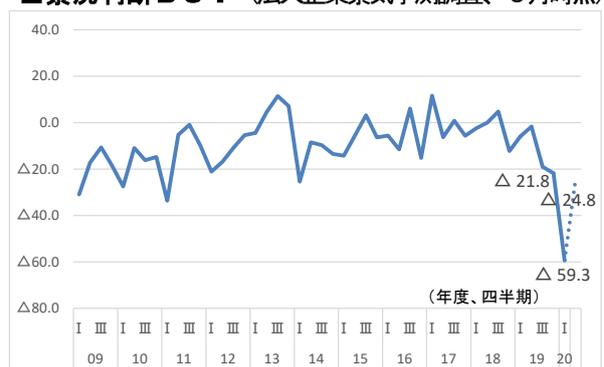
【見通し】

- 当社景況調査の20年度上期（見通し）の業況判断BSIは Δ 16.7とマイナス幅が縮小。
- 法人企業景気予測調査の20年7-9月期（見通し）の景況判断BSIは Δ 24.8ポイントの「下降」超でマイナス幅が縮小。

■業況判断BSI（当社景況調査、1月実施）



■景況判断BSI（法人企業景気予測調査、5月時点）



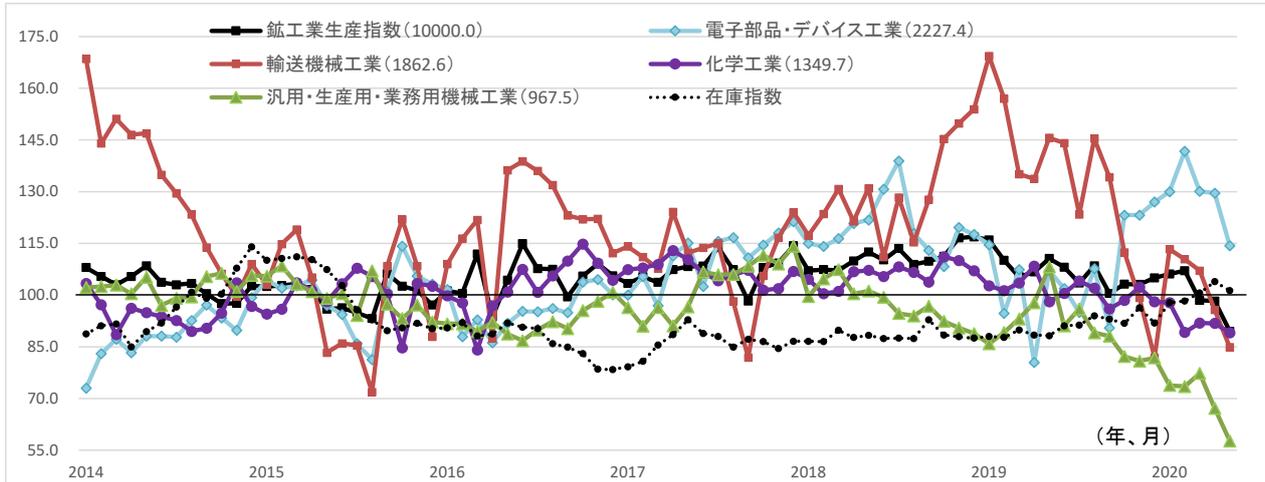
資料：当社「景況調査」（20年1月、447社）、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」（20年5月、113社）

2. 生産

【現状】＜減少している＞

- 5月の鉱工業生産指数（季調済）は89.5となり、前月比 $\Delta 9.0\%$ で3か月連続の低下、原数値は82.1で前年比 $\Delta 21.3\%$ と大幅に低下し、生産調整の影響がみられる。在庫指数（季調済）は101.3で前月比（ $\Delta 2.5\%$ ）5か月ぶりに低下した。
- 生産指数を業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械、輸送機械が前月比、前年比ともに大きく落ち込んだ。電子部品・デバイスは前月比で低下したが、前年比では上昇（ $+1.5\%$ ）を保った。

■ 鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2015年=100）



※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

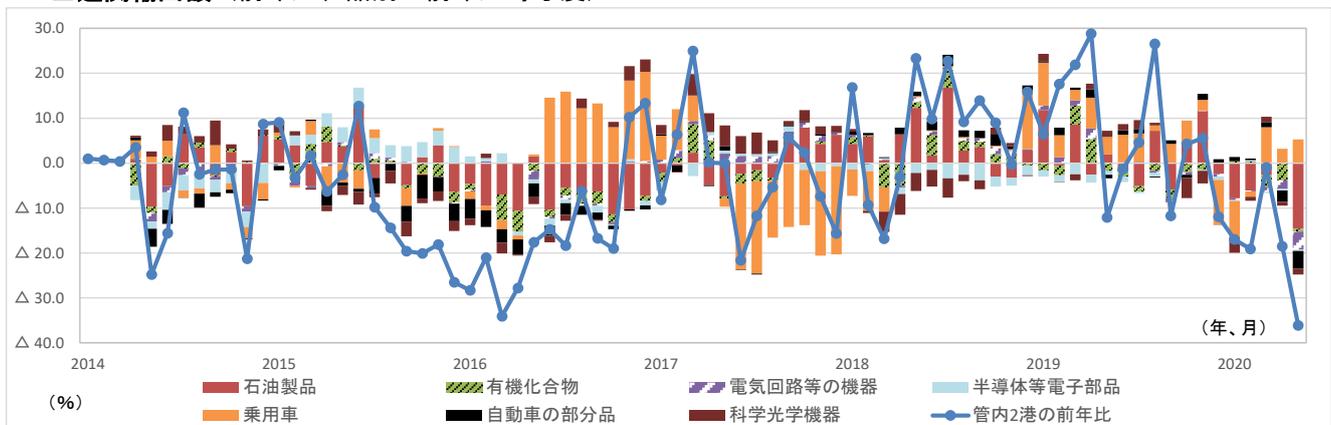
3. 輸出

前月より更新なし

【現状】＜減少している＞

- 5月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比 $\Delta 36.1\%$ と大幅に減少し6か月連続の減少、3か月後方移動平均では7か月連続の減少となった。このうち主要港である四日市港の通関輸出額は $\Delta 35.8\%$ で6か月連続の減少となった。
- 四日市港の輸出主要品別にみると、乗用車が3か月連続で増加となったが、石油製品、電気回路等の機器、一般機械、自動車の部分品などが減少に大きく寄与した。

■ 通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内2港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。

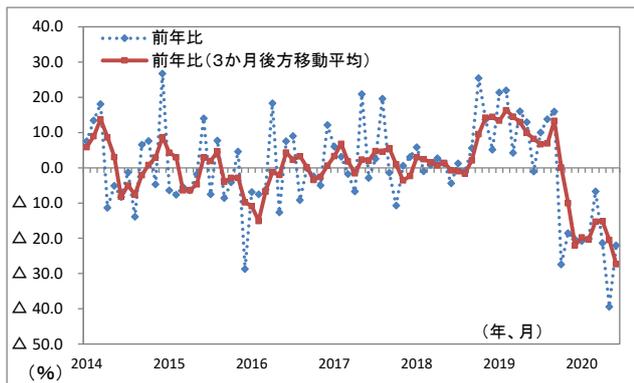
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4. 設備投資

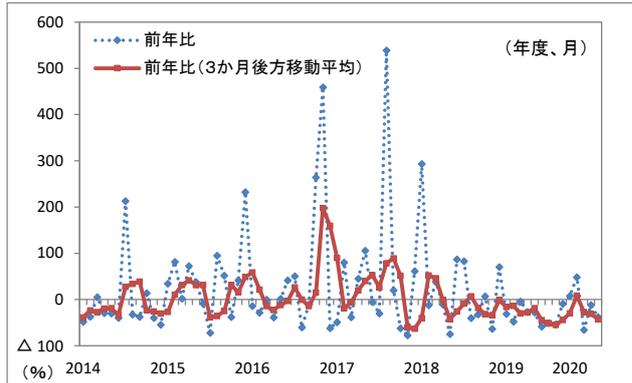
【現状】 <弱い動きとなっている>

- 6月の貨物車登録・販売台数（普通+小型+軽）は、前年比△21.9%と大きく減少し、9か月連続の減少となった。普通貨物（△32.0%）、小型貨物（△20.6%）、軽貨物（△20.2%）のいずれも9か月連続の減少となったが、減少幅は前月より縮小した。
- 5月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比△37.8%と3か月連続で減少した。
- 3月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比2桁マイナスが続く。
- 当社景況調査（1月実施）では、19年度下期に設備投資を実施した企業割合は44.7%となり、19年度上期（44.2%）とほぼ横ばいとなった。20年度上期は49.2%と上昇の見通し。

■貨物車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

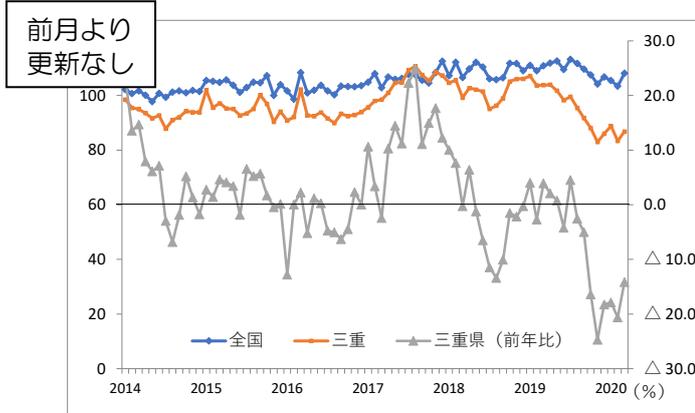


■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）

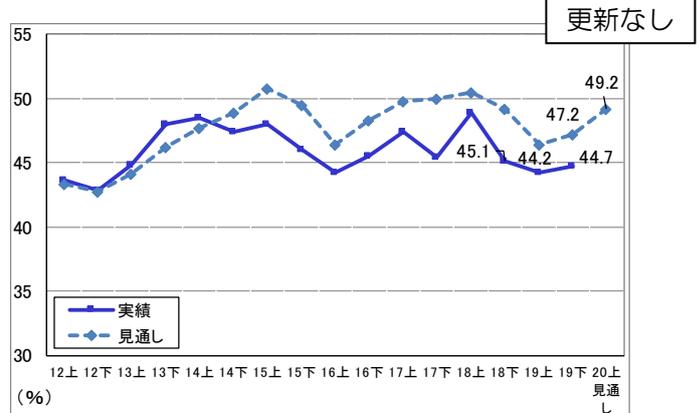


※資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会／国土交通省「建築物着工統計」

■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。

※資料：内閣府「地域別支出総合指数」／当社「景況調査」（2020年1月調査）

5. 企業倒産

【現状】 <横ばい>

- 6月の企業倒産件数は、4件（前年差△3件）と3か月連続の減少となった。負債額は52億94百万円（前年差29億1百万円）で2か月ぶりの増加となった。

※負債額1,000万円以上 資料：(株)東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）

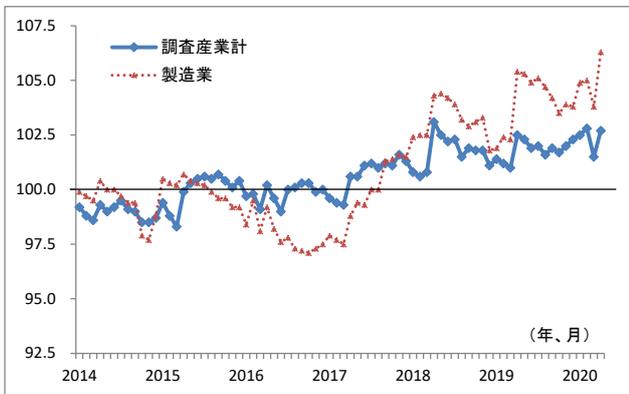


6. 雇用

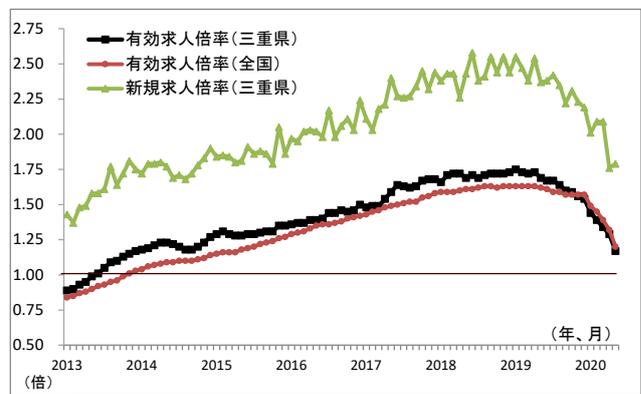
【現状】 <弱い動きとなっている>

- 4月の常用雇用指数は、102.7で前年比+0.2%となった。製造業は106.3と高い水準で推移している。
- 5月の有効求人倍率（季調済）は1.17倍で、前月比△0.12ポイントとなり、10か月連続で前月比低下した。また、全国（1.20倍）を7か月連続で下回った。有効求人数（原数値）は前年比△31.6%と減少幅がさらに拡大し、15か月連続で前年を下回った。
- 5月の正社員有効求人倍率（原数値）は0.82倍となり、34か月ぶりに1倍を下回った前月に続き1倍を下回った。また、前年を9か月連続で下回った（前年差△0.29ポイント）。
- 5月の新規求人数（原数値）を産業別にみると、卸売業、小売業、職業紹介・労働者派遣業を含むサービス業（他に分類されないもの）、製造業、宿泊業、飲食サービス業などほとんどの産業で大幅に減少した。

■常用雇用指数（2015年=100）



■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）



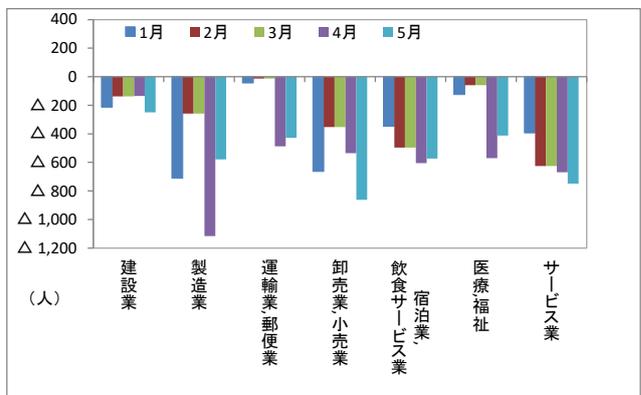
※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員＋パートタイム労働者）を指数化したもの
 ※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。

資料：三重県「毎月勤労統計調査」、三重労働局「一般職業紹介状況」

■有効求人数・有効求職者数（原数値、前年比）



■新規求人数（主要産業別）（原数値、前年増減差）



※新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。

※サービス業は他に分類されないもの

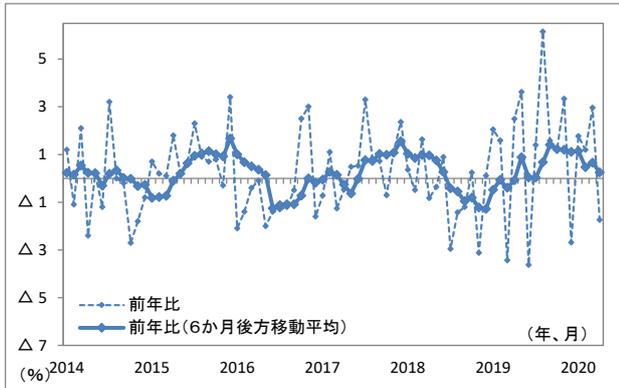
資料：三重労働局「一般職業紹介状況」

7. 賃金

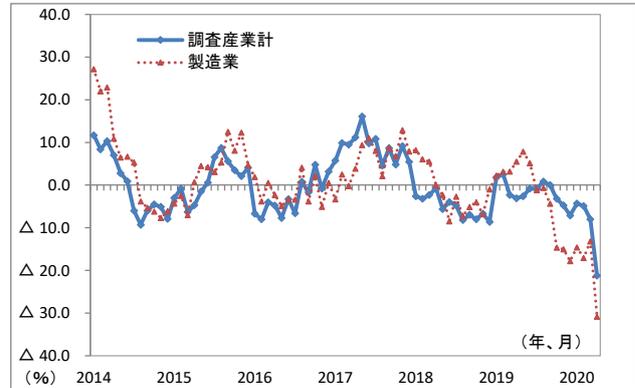
【現状】 <足踏み>

- 4月の名目賃金指数（現金給与総額）は、調査産業計が前年比 $\Delta 1.7\%$ となり、4か月ぶりに低下した。6か月後方移動平均では12か月連続で上昇した。
- 4月の所定外労働時間指数は、調査産業計が前年比 $\Delta 21.2\%$ で7か月連続の低下、製造業は $\Delta 30.8\%$ で10か月連続の低下といずれも大幅に低下した。

■名目賃金指数（現金給与総額、前年比）



■所定外労働時間指数（前年比）



※事業所規模5人以上、2015年=100

※現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。

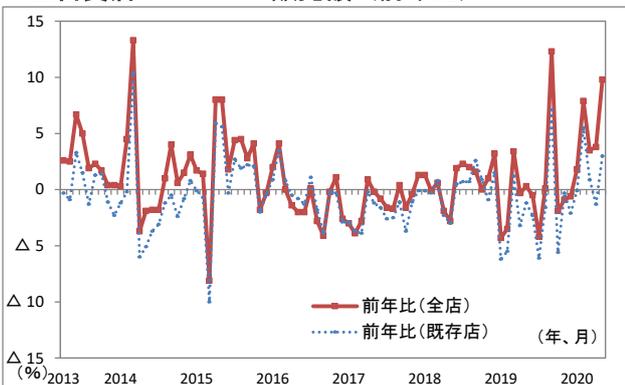
資料：三重県「毎月勤労統計調査」

8. 個人消費

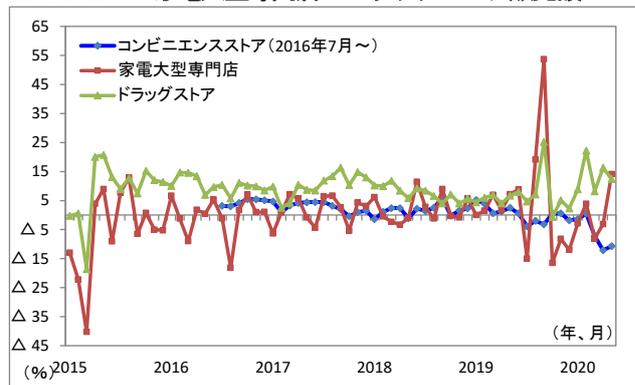
【現状】 <一部持ち直しているものの弱い動き>

- 5月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比 $+9.8\%$ ）が5か月連続の増加、既存店（ $+3.0\%$ ）が2か月ぶりの増加となった。
- 5月のコンビニエンスストア販売額（ $\Delta 10.7\%$ ）は3か月連続の減少、家電大型専門店販売額（ $+14.1\%$ ）は3か月ぶりの増加、ドラッグストア販売額（ $+12.4\%$ ）は7か月連続の増加、ホームセンター（ $+15.5\%$ ）は4か月連続の増加となった。
- 6月の乗用車登録・販売台数（普通+小型+軽）（ $\Delta 19.6\%$ ）は、9か月連続の減少となったが、半減した前月より減少幅は縮小した。小型（ $\Delta 16.8\%$ ）は3か月連続の減少、普通（ $\Delta 23.7\%$ ）と軽（ $\Delta 18.0\%$ ）は9か月連続の減少となった。
- 5月の家計消費支出（津市・勤労者世帯）（ $\Delta 24.9\%$ ）は3か月連続の減少、6か月後方移動平均では21か月ぶりの減少となった。可処分所得（ $+48.4\%$ ）は9か月連続の増加となった。

■百貨店・スーパー販売額（前年比）



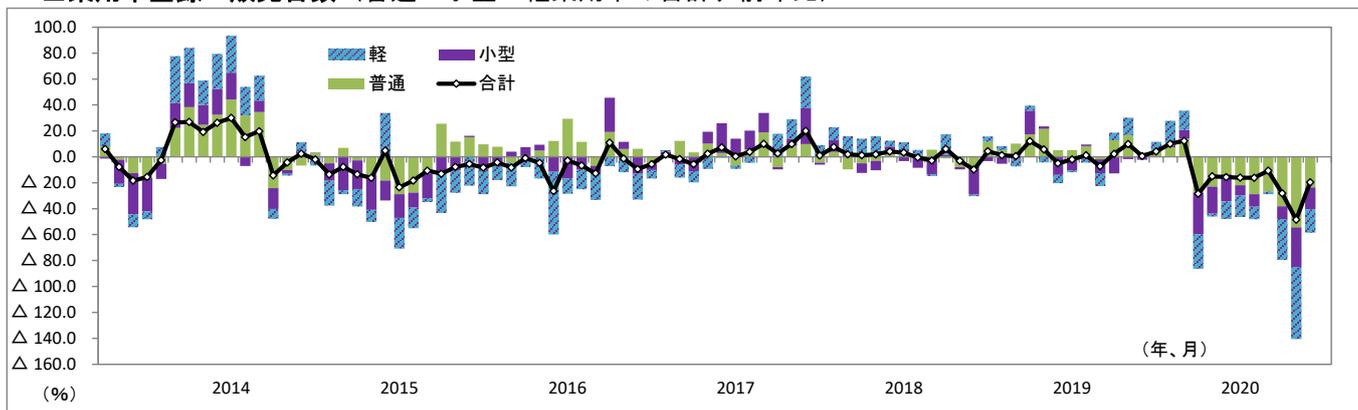
■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。

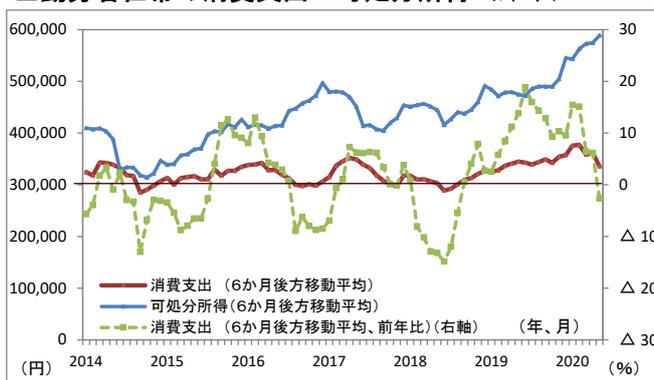
資料：経済産業省「商業動態統計」

■乗用車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）

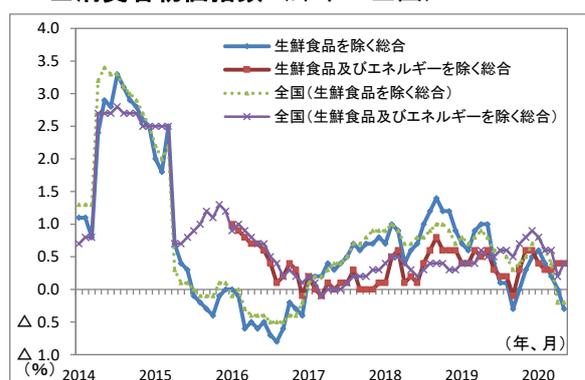


資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会

■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）



※消費支出・可処分所得は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯あたりの月平均。

※津市の調査結果は、標本世帯数が少ないため、標本誤差が大きいことに留意。

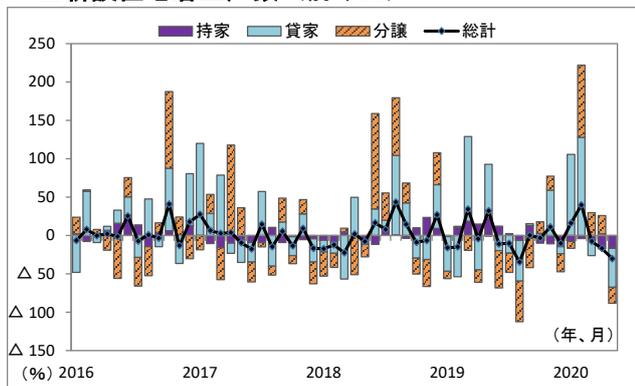
資料：三重県・総務省統計局「家計調査」、総務省「消費者物価指数」

9. 住宅投資

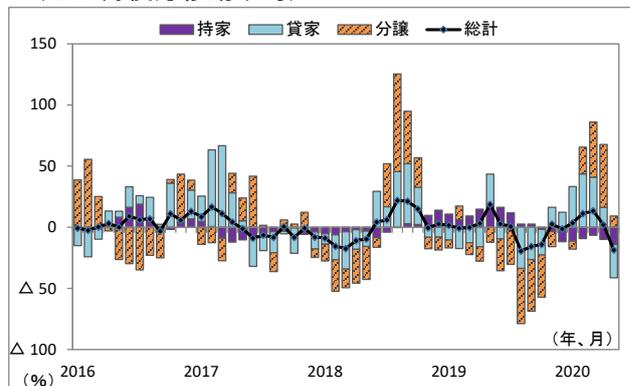
【現状】＜足踏み＞

○5月の新設住宅着工戸数は、前年比 $\Delta 30.2\%$ で3か月連続の減少、3か月後方移動平均では5か月ぶりの減少となった。持家（ $\Delta 16.7\%$ ）が8か月連続の減少、貸家（ $\Delta 51.0\%$ ）が2か月ぶりの減少、分譲（ $\Delta 20.8\%$ ）が4か月ぶりの減少となった。床面積（ $\Delta 24.0\%$ ）は3か月連続の減少となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（3か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計

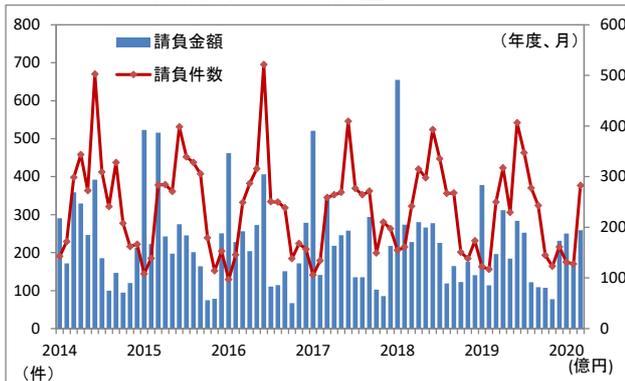
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

10. 公共投資

【現状】＜弱含み＞

- 6月の公共工事請負件数は前年比+13.2%となり3か月連続の増加、請負金額は+32.1%で2か月連続の増加となった。請負金額は年度累計では△1.6%の減少となった。
- 6月の請負額増加の主な要因は、中部地方整備局（国）において「木曾川葎ヶ須上流川表高潮堤防補強」、中日本高速道路（独立行政法人等）において「伊勢自動車道 名古屋支社管内下部工耐震補強」、企業庁（県）において「内径1800 耗制水弁設置」の大型工事があったほか、県土整備部（県）の取扱件数が増加した影響等による。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）
 ※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他
 資料：東日本建設業保証㈱

＜トピックス＞

- ◆ 三重県は、6月30日、新型コロナウイルス感染症の影響で生じた、「従業員の雇用維持に苦慮している事業者」と「労働力不足となっている事業者」との間で、従業員を一時的に出向させるなどの方法により、労働力の橋渡しを行うため、『みえ労働力シェアリング支援ポータルサイト』を開設。観光・飲食業などでは雇用維持に苦慮する一方、ネット通販の利用増等で一部の運送業では人手不足となるなどの労働需給のミスマッチを解消し、雇用維持が図られるよう県が取次ぎを行う。
- ◆ 三重県は、7月8日、夏の行楽シーズンのスタートに合わせて、新型コロナウイルス感染症により深刻な影響を受けている観光・宿泊施設の支援を目的に、三重県内での宿泊が1人1泊最大15,000円割引となる「みえ旅プレミアム旅行券」を発行すると発表。三重県に加え、愛知県、岐阜県、大阪府、奈良県、和歌山県の在住者を対象に、先着順もしくは抽選にて発行する。券の利用可能期間は10月末まで。併せて、県内の自然体験や文化体験などの体験型プログラムが半額になるキャンペーン、旅行会社の店頭で県内宿泊を伴う10,000円以上の旅行商品を購入するとその代金5,000円が割引になるキャンペーンなどを実施する。
- ◆ ㈱アクアイグニス（東京）は、7月10日、菰野町に、アートと癒しを融合させた露天風呂付・全室独立型の離れ宿とレストランを備えた、湯の山「素粋居（そすいきょ）」をオープン。土、石、漆喰、木、硝子など8つの自然素材を生かした美術館のような12棟のヴィラは、コロナ対策として日本初の顔認証による玄関入退室サービスを導入、事前の顔認証登録で人と接触せずにチェックインすることが可能に。また自動運転モビリティ（カート）による送迎サービスを導入し、ルームサービスの配達にも利用できるなど、なるべく人と会わずに過ごせる新しいスタイルを提案する。

三重県主要経済指標

	景気動向指数C I (先行) (2015年=100)		景気動向指数C I (一致) (2015年=100)		業況判断BSI (年度半期)			景況判断BSI (年度四半期)		鉱工業生産指数 (2015年=100)		鉱工業在庫指数 (2015年=100)	
	前月差	前年比	前月差	前年比	製造業	非製造業		*1 *2	前月比	*1 *2	前月比		
2017年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	107.3	2.1	85.9	△ 1.0
2018年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	111.1	3.5	88.1	2.6
2019年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	106.6	△ 4.1	90.9	3.2
18年 9月	103.3	△ 0.9	99.6	△ 1.0	2.9	14.3	△ 2.6	0.0	—	109.8	0.8	92.8	6.2
10月	102.4	△ 0.9	100.7	1.1						111.2	1.3	88.4	△ 4.7
11月	102.1	△ 0.3	103.0	2.3						116.6	4.9	87.9	△ 0.6
12月	101.3	△ 0.8	102.7	△ 0.3	3.6	15.5	△ 0.8	4.8	—	116.9	0.3	87.5	△ 0.5
19年 1月	98.9	△ 2.4	100.2	△ 2.5						116.0	△ 0.8	88.0	0.6
2月	98.5	△ 0.4	97.5	△ 2.7						110.1	△ 5.1	87.7	△ 0.3
3月	99.8	1.3	97.4	△ 0.1	△ 8.9	△ 13.1	△ 1.2	△ 12.2	—	105.3	△ 4.4	89.9	2.5
4月	97.4	△ 2.4	95.9	△ 1.5						106.7	1.3	88.4	△ 1.7
5月	98.2	0.8	97.9	2.0						110.6	3.7	88.2	△ 0.2
6月	96.6	△ 1.6	95.8	△ 2.1	△ 8.9	△ 13.1	△ 1.2	△ 5.9	—	108.1	△ 2.3	91.1	3.3
7月	96.5	△ 0.1	92.8	△ 3.0						103.5	△ 4.3	91.3	0.2
8月	95.8	△ 0.7	94.1	1.3						108.5	4.8	94.0	3.0
9月	96.2	0.4	90.8	△ 3.3	△ 23.3	△ 26.0	△ 18.3	△ 1.7	—	100.5	△ 7.4	93.0	△ 1.1
10月	97.2	1.0	89.2	△ 1.6						103.2	2.7	91.8	△ 1.3
11月	99.0	1.8	89.9	0.7						103.1	△ 0.1	96.3	4.9
12月	99.0	0.0	89.6	△ 0.3	△ 21.8	—	—	—	—	105.0	1.8	91.9	△ 4.6
20年 1月	97.6	△ 1.4	89.7	0.1						106.1	1.0	97.8	6.4
2月	98.3	0.7	89.7	0.0						107.1	0.9	98.3	0.5
3月	92.8	△ 5.5	86.7	△ 3.0	△ 59.3	—	—	—	—	98.5	△ 8.0	100.6	2.3
4月	87.4	△ 5.4	81.3	△ 5.4						98.3	△ 0.2	103.9	3.3
5月	—	—	—	—						89.5	△ 9.0	101.3	△ 2.5
6月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料出所 三重県戦略企画部統計課 株式会社百五総合研究所 津財務事務所 三重県戦略企画部統計課

	輸出 (億円)		輸入 (億円)		貨物車販売				非居住用建築物 着工床面積		企業倒産 *4	
	*3	前年比	*3	前年比	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(㎡)		件数	負債額
	(台)	前年比	(台)	前年比	(台)		(台)				(件)	(百万円)
2017年	8,039	△ 3.2	14,264	20.1	5,636	△ 3.7	7,988	5.9	1,282,810	73.5	100	15,852
2018年	8,589	6.8	17,938	25.8	5,568	△ 1.2	8,638	8.1	924,953	△ 27.9	67	13,582
2019年	9,077	5.7	16,577	△ 7.6	6,061	8.9	8,594	△ 0.5	622,024	△ 32.8	68	12,137
18年 9月	779	13.9	1,344	14.5	483	△ 7.1	796	15.2	128,260	87.0	7	1,294
10月	725	9.0	1,474	24.4	436	11.2	801	34.8	103,675	82.9	8	1,345
11月	668	△ 0.3	1,733	42.0	471	5.4	929	18.5	123,485	△ 40.2	9	672
12月	821	15.8	1,576	6.1	501	8.7	619	2.5	56,894	△ 32.1	5	392
19年 1月	784	6.5	1,493	3.5	491	30.9	774	16.0	48,577	6.9	4	1,735
2月	770	17.6	1,421	△ 6.8	633	35.3	796	13.2	24,931	△ 63.5	5	581
3月	835	21.9	1,350	3.1	709	9.1	903	0.8	92,037	70.2	3	321
4月	798	28.8	1,424	12.1	441	2.8	643	27.3	64,643	△ 31.3	8	787
5月	683	△ 12.1	1,306	△ 15.6	427	8.9	703	15.6	43,036	△ 47.9	6	501
6月	672	△ 1.3	1,411	6.4	517	0.4	786	△ 1.9	61,277	△ 4.4	7	2,393
7月	769	4.6	1,347	△ 9.4	565	22.3	714	2.0	43,297	△ 26.7	6	924
8月	894	26.5	1,307	△ 31.3	541	40.2	596	△ 2.8	32,298	△ 28.1	3	426
9月	687	△ 11.7	1,331	△ 1.0	646	33.7	838	5.3	52,968	△ 58.7	3	461
10月	756	4.3	1,308	△ 11.3	347	△ 20.4	551	△ 31.2	50,672	△ 51.1	9	1,838
11月	705	5.6	1,347	△ 22.3	394	△ 16.3	747	△ 19.6	56,614	△ 54.2	6	415
12月	723	△ 12.0	1,532	△ 2.8	350	△ 30.1	543	△ 12.3	51,674	△ 9.2	8	1,755
20年 1月	651	△ 17.0	1,399	△ 6.3	345	△ 29.7	658	△ 15.0	52,312	7.7	11	1,958
2月	623	△ 19.1	1,278	△ 10.1	451	△ 28.8	691	△ 13.2	36,985	48.3	9	869
3月	827	△ 1.0	1,299	△ 3.8	648	△ 8.6	857	△ 5.1	31,489	△ 65.8	4	241
4月	650	△ 18.5	951	△ 33.2	376	△ 14.7	477	△ 25.8	57,081	△ 11.7	7	835
5月	p 437	△ 36.1	p 632	△ 51.6	278	△ 34.9	407	△ 42.1	26,766	△ 37.8	3	442
6月	—	—	—	—	390	△ 24.6	627	△ 20.2	—	—	4	5,294

資料出所 四日市税関支署(四日市港、津港の合計) 三重県自動車販売協会 三重県軽自動車協会 国土交通省 株式会社東洋商工リサーチ

	常用雇用指数 *5				有効				新規求人 倍率	名目賃金指数 *5		
	調査産業計		製造業		求人倍率	求人数	求職者数	(現金給与総額)				
	(2015年=100)	前年比	(2015年=100)	前年比	*1*2 (倍)	*6 (人)	前年比	*6 (人)	前年比	*1*2 (倍)	(2015年=100)	*11 前年比
2017年	100.7	0.9	99.7	1.8	1.60	37,151	4.9	23,282	△ 6.8	2.25	100.1	0.8
2018年	101.7	1.0	103.2	3.5	1.71	39,170	5.4	22,953	△ 1.4	2.43	99.6	△ 0.5
2019年	101.8	0.1	104.0	0.8	1.66	37,800	△ 3.5	22,807	△ 0.6	2.40	100.2	0.6
18年 9月	101.9	0.7	102.9	1.6	1.72	38,812	2.6	22,511	△ 3.1	2.55	82.3	△ 1.2
10月	101.8	0.7	103.1	1.7	1.72	39,874	1.8	23,212	0.4	2.44	84.4	0.2
11月	101.8	0.2	103.3	1.7	1.72	40,003	2.5	22,116	1.1	2.55	86.9	△ 3.1
12月	101.1	△ 0.2	101.8	0.3	1.73	38,714	2.2	20,525	0.7	2.44	182.1	0.1
19年 1月	101.4	0.6	101.9	△ 0.5	1.75	39,360	5.1	20,739	0.8	2.55	84.6	2.1
2月	101.2	0.6	102.4	△ 0.1	1.73	40,087	1.0	21,802	△ 0.3	2.47	83.3	1.6
3月	101.0	0.2	102.3	△ 0.2	1.72	40,388	△ 2.1	23,044	△ 2.0	2.38	84.4	△ 3.4
4月	102.5	△ 0.6	105.4	1.1	1.73	38,483	△ 3.6	24,112	△ 4.2	2.54	86.4	2.5
5月	102.3	△ 0.2	105.3	0.9	1.69	37,370	△ 3.4	24,299	△ 4.2	2.37	85.8	3.6
6月	101.9	△ 0.3	104.9	0.7	1.67	37,686	△ 2.2	23,842	△ 1.3	2.38	130.3	△ 3.6
7月	102.0	△ 0.3	105.1	1.2	1.67	37,518	△ 2.0	23,240	△ 0.5	2.42	123.2	1.4
8月	101.6	0.1	104.7	1.5	1.64	36,314	△ 6.6	22,541	△ 2.3	2.35	88.1	6.1
9月	101.9	0.0	104.2	1.3	1.60	36,350	△ 6.3	22,648	0.6	2.22	83.6	1.6
10月	101.7	△ 0.1	103.5	0.4	1.59	37,069	△ 7.0	23,240	0.1	2.31	85.4	1.2
11月	102.0	0.2	103.9	0.6	1.56	37,002	△ 7.5	22,616	2.3	2.23	89.8	3.3
12月	102.3	1.2	103.8	2.0	1.54	35,976	△ 7.1	21,558	5.0	2.19	177.2	△ 2.7
20年 1月	102.5	1.1	104.9	2.9	1.44	34,452	△ 12.5	22,130	6.7	2.01	86.1	1.8
2月	102.8	1.6	105.0	2.5	1.39	34,108	△ 14.9	23,022	5.6	2.09	84.3	1.2
3月	101.5	0.5	103.8	1.5	1.34	33,145	△ 17.9	24,058	4.4	2.09	86.9	3.0
4月	102.7	0.2	106.3	0.9	1.29	29,153	△ 24.2	24,425	1.3	1.76	84.9	△ 1.7
5月	—	—	—	—	1.17	25,575	△ 31.6	24,190	△ 0.4	1.79	—	—
6月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料出所 三重県戦略企画部統計課 三重労働局職業安定課

*1 : 月別の数値は季節調整済値 *2 : 年数値については原指数。前年比 *3 : 2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。
 *4 : 負債額1千万円以上 *5 : 事業所規模5人以上 *6 : 年数値は年間の月平均
 *7 : 既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所
 *8 : 前年(度、同期、同月)比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している
 *9 : 「家計調査」により津市において調査した世帯(単身世帯を除く)の1か月間の家計消費の状況(平均)。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には注意が必要。
 *10 : 官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8 (百万円)	前年比 (既存店)	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(津市、二人以上の世帯のうち 勤労者世帯)	
	(2015年=100)	前年比 *11	(2015年=100)	前年比 *11			(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2017年	105.6	8.6	104.3	5.9	257,588	△ 2.0	53,382	3.9	32,011	8.1	328,355	5.0
2018年	100.1	△ 5.2	102.5	△ 1.7	259,669	0.1	53,322	△ 0.1	32,501	1.5	307,460	△ 6.4
2019年	98.4	△ 1.7	99.9	△ 2.5	259,401	△ 2.2	51,181	△ 4.0	32,393	△ 0.3	350,081	13.9
18年 9月	99.2	△ 6.9	103.4	△ 5.1	20,277	2.6	5,005	4.8	2,941	△ 6.0	337,608	18.8
10月	103.3	△ 8.0	107.9	△ 4.0	21,018	0.9	4,259	17.7	2,600	4.0	301,830	0.1
11月	103.3	△ 6.7	108.4	△ 6.8	21,834	△ 0.9	4,514	12.0	2,432	△ 4.3	313,871	9.3
12月	104.1	△ 8.6	110.7	△ 1.0	26,113	1.5	3,966	△ 4.4	2,152	△ 6.4	340,318	△ 14.1
19年 1月	95.1	1.8	100.0	2.2	22,083	△ 6.2	4,132	△ 2.3	2,892	△ 1.6	325,621	6.0
2月	102.5	2.5	111.8	3.1	19,262	△ 5.5	5,238	5.0	3,206	△ 4.5	347,179	22.9
3月	102.5	△ 2.3	110.7	3.2	21,220	1.2	6,670	△ 5.8	3,730	△ 9.9	390,193	35.6
4月	104.1	△ 3.1	107.3	5.5	20,460	△ 3.2	3,547	△ 0.1	2,774	5.9	327,568	17.5
5月	93.4	△ 2.6	100.6	7.8	20,826	△ 1.2	3,814	7.7	2,518	13.4	338,281	27.2
6月	99.2	△ 0.8	102.2	5.1	21,170	△ 2.3	4,285	△ 1.0	2,616	3.2	328,062	6.1
7月	97.5	△ 0.9	99.4	△ 1.2	21,186	△ 6.1	4,474	2.5	2,774	6.7	303,586	△ 8.2
8月	92.6	0.9	92.7	△ 0.6	22,222	△ 1.6	3,663	4.7	2,521	19.0	376,929	12.9
9月	99.2	0.0	98.9	△ 4.4	22,766	7.1	5,548	10.8	3,377	14.8	420,010	24.4
10月	100.0	△ 3.2	92.1	△ 14.6	20,627	△ 5.6	2,993	△ 29.7	1,908	△ 26.6	286,918	△ 4.9
11月	98.4	△ 4.7	92.1	△ 15.0	21,629	△ 0.3	3,519	△ 22.0	2,378	△ 2.2	409,893	30.6
12月	96.7	△ 7.1	91.0	△ 17.8	25,949	△ 2.1	3,298	△ 16.8	1,862	△ 13.5	346,729	1.9
20年 1月	91.0	△ 4.3	85.4	△ 14.6	22,472	△ 0.1	3,479	△ 15.8	2,412	△ 16.6	413,270	26.9
2月	97.5	△ 4.9	92.7	△ 17.1	20,779	5.5	4,178	△ 20.2	2,896	△ 9.7	386,394	11.3
3月	94.3	△ 8.0	96.1	△ 13.2	24,927	0.9	5,634	△ 15.5	3,647	△ 2.2	305,301	△ 21.8
4月	82.0	△ 21.2	74.2	△ 30.8	24,087	△ 1.3	2,638	△ 25.6	1,787	△ 31.6	308,520	△ 5.8
5月	—	—	—	—	25,957	3.0	2,144	△ 43.8	1,117	△ 55.6	253,933	△ 24.9
6月	—	—	—	—	—	—	3,400	△ 20.7	2,146	△ 18.0	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	(戸)		(億円)		(津市・生鮮食品を除く総合)		(津市・生鮮食品及び エネルギーを除く総合)	
	前年比		*10	前年比	(2015年=100)	前年比	(2015年=100)	前年比
2017年	10,347	△ 1.9	2,027	△ 0.8	100.0	0.5	100.6	0.1
2018年	10,616	2.6	2,196	8.4	101.0	0.9	101.0	0.4
2019年	10,162	△ 4.3	1,776	△ 19.1	101.4	0.4	101.4	0.4
18年 9月	1,029	14.5	208	7.6	101.4	1.4	101.3	0.8
10月	835	△ 9.0	169	66.9	101.7	1.2	101.4	0.6
11月	842	△ 6.4	89	△ 12.1	101.7	1.2	101.4	0.6
12月	1,003	27.0	124	△ 44.0	101.3	0.9	101.2	0.6
19年 1月	612	△ 16.0	92	19.6	101.0	0.7	101.0	0.4
2月	647	△ 15.0	132	105.6	101.1	0.6	101.1	0.4
3月	892	34.3	106	△ 35.3	101.4	0.9	101.3	0.6
4月	833	△ 4.5	283	△ 42.3	101.5	1.0	101.4	0.5
5月	959	32.1	86	△ 58.3	101.6	1.0	101.4	0.6
6月	978	△ 11.0	147	△ 13.9	101.2	0.4	101.1	0.3
7月	819	△ 10.3	234	11.3	101.2	0.1	101.1	0.2
8月	747	△ 34.6	138	△ 30.7	101.4	0.1	101.5	0.2
9月	1,032	0.3	213	2.2	101.1	△ 0.3	101.2	△ 0.1
10月	807	△ 3.4	189	11.8	101.7	0.0	101.7	0.3
11月	936	11.2	92	3.0	102.0	0.3	102.0	0.6
12月	900	△ 10.3	82	△ 33.7	101.9	0.5	101.8	0.6
20年 1月	711	16.2	81	△ 12.4	101.6	0.6	101.4	0.4
2月	904	39.7	58	△ 55.9	101.5	0.4	101.3	0.3
3月	824	△ 7.6	173	64.2	101.6	0.2	101.6	0.3
4月	693	△ 16.8	188	△ 33.7	101.6	0.0	101.8	0.4
5月	669	△ 30.2	126	46.7	101.3	△ 0.3	101.7	0.4
6月	—	—	194	32.1	—	—	—	—
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証株		総務省統計局			